

第6回 総合教育会議の論点

防災教育について

これまで本県で取り組んできた防災教育を今後どのように発展させていくべきか。とりわけ、次の項目について、どのように取り組むべきか。

- ・「防災の日常化」のための、家庭や地域と連携した防災教育の一層の推進
- ・学校の災害発生時の対応力（児童生徒の安全確保、避難所運営）の一層の向上
- ・中高生が、災害時に地域で支援者となり得る視点での防災教育の推進

教職員のワーク・ライフ・バランスについて

学校が抱える課題が複雑化・困難化する中、子どもたちと向き合う時間を確保し、総勤務時間縮減を図るためには、どのように取り組んでいくべきか。

とりわけ、校長の総勤務時間縮減に向けたマネジメント力向上や教職員の働き方に対する意識向上、保護者の理解促進を図るため、どのように取り組むべきか。